

# 金剛の個性

Unique Market & Unique Product

## ユニークな市場と製品

企業にとって、個性とはなにか？  
 企業文化や製品・商品、又は営業手法や経営手法といった企業価値観などたくさんの要素がある中で、個性とはオリジナリティ (originality)、アイデンティティ (identity)、ユニーク (unique) などのあいまいな言葉が伝わりやすいかもしれない。  
 さて、金剛にとっての個性とはなにか？  
 今回は個性＝ユニークと捉え、金剛のユニークな市場と製品について紹介しながら、アイデンティティまでも探求してみたい。

パッション編集委員会

## ユニークな市場

### パーソナルユース向け収納システム

皆さんは自宅の収納状況はいかがでしょう？

書店や図書館に行くと「収納」に関する書籍や雑誌を数多く目にします。それだけ困ったり、悩んでいる人も多く、テレビでもよく取り上げられ、関心の高さが伺えます。

収納といっても、何を納めるか？整理整頓できるか？実は、金剛も業務用・法人対象以外にパーソナルユース向けの収納システムを提案・販売し、数多くの実績を有しています。社内の売上構成比は非常にわずかではありますが、この住宅市場について事例を見ながら、市場のユニーク性を探ってみます。

#### パーソナルユーザーのニーズ

##### 書籍 衣類 物置

その他、個人所有の音楽資料や映像資料、マイクロフィルム等

#### 業務用・法人対象製品からの応用

- 移動書架
- 移動ラックハンガー
- 書架
- 物品ラック

当社のパーソナルユーザーを調べてみると、多くの方が書籍収納です。読書好きが高じて、部屋一杯に書籍が増えた人やシリーズものの収集家など、色々な方がいらっしゃいます。

# って!?

多くの方は、書斎の書棚が手狭に感じて収納方法を探している人たちです。このなかには、著名な作家さんの自宅兼アトリエに金剛の丸ハンドル移動書架が納入されている事例もあります。

次に衣類・靴などの収納ですが、ハンガーを上下取り付け、キレイに集密保管できます。この収納には、奥様のご意見が強く反映され、衣装鏡の取り付けなどのご要望もあります。

こういったパーソナルユースのディテールは、まだまだ把握できない点が多く、打合せの中でオーダーメイドで対応しており、コストにも影響があるのは否めません。今後、対応して製作したものは、標準化・規格化にむけていかなければならないと考えています。

パーソナルユース市場に目を向けた時に、金剛にとってまだまだ課題がたくさんあります。

パーソナルユースの場合、製品デザイン、品質、コスト、素材やカラーパリエーションなど高い嗜好性を有しているのが特長です。金剛はこれからどのようにして製品化から、お客様ニーズを捉えた商品化に結び付けていくのが重要になります。また、販売ルートやチャネルも乏しいなか、現状のメールを通じた問合せの可能性に期待するところでもあります。

当社への引き合いは、これまで取引のありました設計事務所や工務店からの引き合いと共に、施主であるエンドユーザーよりメールを通じて問合せが増えています。

ますます金剛のウェブサイトを通じた問合せに対応するためにも、ウェブサイトの充実、情報発信に努めていきます。



所蔵されている量やサイズに合わせてコンパクトに収納します。

## ユニークな製品

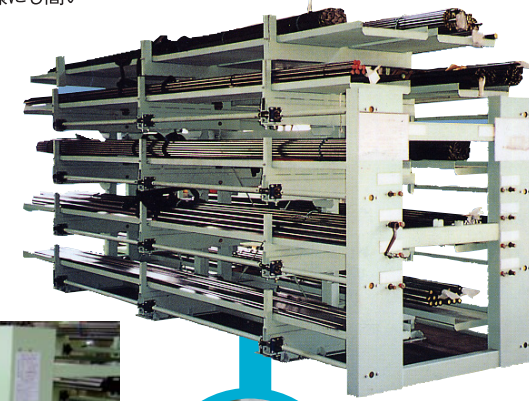
### スライドアームラック

製品名「スライドアームラック」。鋼材商社の浅井産業(株)と金剛が共同開発し販売している、他社にはない保管機器です。鋼材や資材などの長尺物の専用ラックとして使用され、製造業(特に自動車産業界からの受注が活発化)のエンドユーザー様にも高い評価をいただいています。

簡単に特長を述べると、必要時にラックアームがせり出てきて、必要な材料の入出庫が容易にできるシステムです。

さて、この開発経緯として、浅井産業(株)の工場現場(現(株)碧南プロセッシングセンター)より、丸

棒・パイプなどの材料保管でご相談を頂いたことがキッカケでした。「現状、材料を直置きや刀掛け(バーラック保管)での保管形態では、出し入れがしにくい」「素材が束になっているので一遍に扱いにくい」とのこと。



#### 製品化のポイント

- 作業者の安全性
- 保管物の品質管理
- 出し入れしやすい操作性
- 省スペース保管
- 目で見える保管形態

#### 応用

##### 丸ハンドル移動棚の技術

- ◎ 軽いハンドル駆動
- ◎ 手元にあるロック機構
- ◎ ハンドル脱着式による操作部位の変更

人力で十分対応できる操作性と安全性と必要などときに必要な分だけ取り出す機能性  
[耐荷重] 1~3トン/1段、10~30トン/1台

そこで写真のように考えました。

電動にすれば、楽で簡単です。但し、コストアップ(導入・保守)や故障リスクも考えられます。丸ハンドルによる機械式駆動により、メンテナンスを最小限に抑え、故障もほとんどありません。また、電動に比べコストも抑えることができました。

主力製品の影で、目立たぬ販売実績ではありますが、エンドユーザー様の声を聞くと金剛のユニークな製品として取り上げなければならない製品のひとつです。

やはり、お客様の声を通じた製品開発のチャンス、他社にない独自のアイデアとノウハウを活用し、新たなビジネスチャンスへ拡げる。これがユニークな製品を生み出す源泉であり、こういった企業姿勢もアイデンティティではないでしょうか。



Before

After

### 「作業性が30%も向上しました」

(株)碧南プロセッシングセンター 取締役 藤原様  
自動車部品工場(部品材料の加工)

私どもは少量多種生産工場ですので、材料資材の種類と量が共に非常に多い。それらを保管しておくにはスペースが必要になるのですが、広い工場敷地がない中小企業にとっては、新たな保管スペースも十分に確保できません。資材から製作への工程はホスト作業によるものですので、ラックアームがスライドできることには非常に助かっています。「安全性」「品質保持」「作業性」「省スペース」に高く評価でき、刀掛け方式ラック7台からスライドアームラック5台に縮減でき、スペースの有効活用も図れ、社内調査で作業性が30%も向上しました。工場はよくレイアウト変更がありますので、材料資材の一次置き場のコンパクト性は非常に有効です。金剛さんには色々と改善・改良の意見を出し、取り組んでもらったおかげで、追加設置したラックの製品品質も非常に良くなり満足しています。



### 「長尺物の取り扱いに重宝しています」

(株)東和製作所 常務取締役 林様  
各種産業用油圧シリンダー製造

当社は、長尺物を材料・加工品・完成品ごとに保管する必要があります。今までは広範囲の保管スペースが必要でした。ところがこの製品を納入することによって、立体的な保管が可能になり省スペースを確保。また各工程の生産ラインに組み込むことによって作業性を向上することが出来ました。これに生じるメリットは上記の通り省スペースと作業性のアップですが、他にも、小指でも動かせるハンドリング(操作性)、動力がいらない(省力化)などが挙げられると思います。また立体保管されているため、使用する材料が一目で把握出来るのも好ましいです。当社のような長尺物を取り扱う製造業としては、重宝し感謝しております。

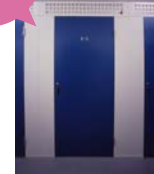


### 「丸棒を立体保管することで問題解決」

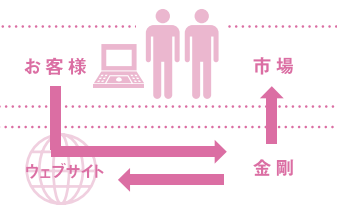
(株)中村精機 生産支援グループリーダー 佐藤様  
自動車部品工場(ATトランスミッションのギア製作)

工場にラインを増設することになり、資材置き場を候補地として検討していただきました。現状の材料資材の収納方法を再検討し、材料資材である6m丸棒(磨き棒鋼、束単位)が直置きされ、スペースを取っていたので、20数種の丸棒を立体保管することで解決しました。運用してみて、「ハンドリングのやり易さ」「スペースをコンパクトに出来た」「直置きに比べ、どの棚に材料資材の何が置いてあるのか、分かりやすくなった」など非常に高く評価しています。

こんなところにも

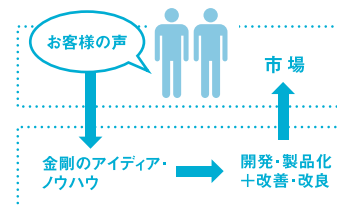


個人住宅のみならず、集合住宅やマンションにも金剛製品のトランクルーム・タイヤラックが活躍しています。パーソナルユースに間仕切られ、季節モノやスタッドレスタイヤ、物置として利用されています。



#### 金剛のアイデンティティ

ウェブサイトを活用した情報発信で、リアル(営業)とバーチャル(ネット)をミックスした営業展開を推進する



#### 金剛のアイデンティティ

メーカーとしての他社にない Only One の製品開発、絶え間ざる製品の改善・改良活動を行う

お客様の声からのコメント